



ePoster設定ツール V2

取扱説明書

バージョン 1.3

対応機種 (2026 年 7 月現在)

電子ペーパーディスプレイ EP-CA22

もくじ

はじめに.....	3
動作条件	3
インストールする.....	3
操作方法.....	4
起動する	4
本ソフトウェアの設定を変更する	4
ディスプレイの表示 / 設定を変更する	5
設定項目について.....	6
アンインストールする.....	12
本ソフトウェアのライセンス情報.....	12

はじめに

本ソフトウェアは、対応機種の表示や設定を変えるための Windows 用ソフトウェアです。

お願い

- 本ソフトウェアは厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者が本ソフトウェアの使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- アプリやコンテンツサービスは、提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。これに起因するすべての不具合や損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 画面や操作手順は、一例です。画面の設定、OS のバージョンなどによって内容が異なる場合があります。また、画面は説明用です。
- Windows の基本的な操作は説明していません。

商標について

- Microsoft、Windows は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

動作条件

ハードウェア	USB Type-C ポート (2.0 準拠) を有すること
OS	Windows 10 (64 ビット)、Windows 11

インストールする

インフォメーションディスプレイダウンローダーでセットアッププログラムをダウンロードしてください。
インフォメーションディスプレイダウンローダーについては、インフォメーションディスプレイダウンローダー取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 管理者権限を持つユーザーで操作してください。

1. すべてのアプリケーションソフトを終了する。
2. ダウンロードしたセットアッププログラムをダブルクリックする。
3. 以降、画面の指示に従って操作する。
 - 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」(または「許可」) をクリックしてください。
 - セキュリティの警告画面 (発行元を確認できませんでした。) が表示されたら、「許可」をクリックしてください。

以上で本ソフトウェアのインストールは完了です。

操作方法

起動する

1. 「スタート」 ボタンをクリックし、「SHARP ePoster 設定ツール V2」をクリックする。



本ソフトウェアの設定を変更する

1. 本ソフトウェアを起動する。（上記）
2. 「設定ツール管理」をクリックする。
3. 設定を変更する。（[10 ページ](#)）
4. 設定が終わったら、「」をクリックし、本ソフトウェアを終了する。

ディスプレイの表示 / 設定を変更する

■ コンピューターを接続して変更する

本ソフトウェアを実行するコンピューターをディスプレイに接続し、表示 / 設定を変更します。

1. ディスプレイの電源を接続する。
2. ディスプレイのデータ用の USB 端子とコンピューターを市販の USB ケーブル (Type-C、USB 規格認証品) で接続する。
ディスプレイが省電力状態のときは、ディスプレイの電源ボタンを押して省電力状態から復帰させてください。(8 ページ)
3. 本ソフトウェアを起動する。(4 ページ)
4. 「コンテンツ設定」、「ディスプレイ設定」または「e-Signage S プレーヤー設定」をクリックする。
5. 設定を読み込む。
 - ① 各設定画面で「読み込み」をクリックする。
 - ② 「ePoster 端末」を選び、「OK」をクリックする。
ディスプレイの設定が読み込まれます。
6. 設定を変更する。(6 ページ)
7. 設定が終わったら、設定を書き出す。
 - ① 各設定画面で「書き出し」をクリックする。
 - ② 「ePoster 端末」を選び、「OK」をクリックする。
設定がディスプレイに反映されます。
8. 「×」をクリックし、本ソフトウェアを終了する。
9. ディスプレイから USB ケーブルを取り外す。

■ USB メモリーを使用して変更する

市販の USB メモリーに表示 / 設定を保存します。USB メモリーをディスプレイに接続して、表示 / 設定を反映します。
ディスプレイの取扱説明書を確認し、ディスプレイが対応している USB メモリーを使用してください。

1. コンピューターに USB メモリーを接続する。
2. 本ソフトウェアを起動する。(4 ページ)
3. 「コンテンツ設定」、「ディスプレイ設定」または「e-Signage S プレーヤー設定」をクリックする。
4. 設定を読み込む。
初めの場合、この操作は不要です。
 - ① 各設定画面で「読み込み」をクリックする。
 - ② 「USB メモリー」を選び、「OK」をクリックする。
USB メモリーに保存されているディスプレイの設定が読み込まれます。
5. 設定を変更する。(6 ページ)
6. 設定が終わったら、設定を書き出す。
 - ① 各設定画面で「書き出し」をクリックする。
 - ② 「USB メモリー」を選び、「OK」をクリックする。
設定が USB メモリーに反映されます。
7. 「×」をクリックし、本ソフトウェアを終了する。
8. コンピューターから USB メモリーを取り外す。
9. ディスプレイの電源を接続する。
10. ディスプレイのデータ用の USB 端子に USB メモリーを接続する。
ディスプレイが省電力状態のときは、ディスプレイの電源ボタンを押して省電力状態から復帰させてください。(8 ページ)
USB メモリーに保存された設定がディスプレイに反映されます。
USB メモリーアクセス中は、インジケーターが赤色に点滅します。USB メモリーを取り外さないでください。
反映が終わると、インジケーターの赤色点滅が終わります。
11. 反映が終わったら、USB メモリーを取り外す。

ご参考

- ・ 設定を任意の場所に保存することができます。
書き出しの画面で「フォルダー指定」を選び、保存先を指定してください。
保存した設定ファイルを読み込む場合は、読み込みの画面で「フォルダー指定」を選び、設定ファイルを選んでください。
- ・ 「状態」、「読み込み」で状態を表示することができます。
- ・ コンピューターに接続するディスプレイは、1 台にしてください。
複数のディスプレイを接続することはできません。

設定項目について

ご参考

表示の変更方法と主な設定について

- 表示の変更方法
 - スライドショー 指定した画像を決められた間隔で変更します。
 - スケジュール 指定した時刻に指定した画像に変更します。
 - e-Signage S 別売の e-Signage S を使用して画像を配信します。
- スライドショーの設定
 - ①「ディスプレイ設定」の「システム設定」の「コンテンツ再生モード」を「スライドショー」に設定する。
 - ②「コンテンツ設定」の「コンテンツ登録」で表示する画像を設定する。
「コンテンツ設定」の「色調整」で画像を調整することができます。
 - ③「コンテンツ設定」の「スライド設定」でスライドショーの設定を行う。
- スケジュールの設定
 - ①「ディスプレイ設定」の「システム設定」の「コンテンツ再生モード」を「スケジュール」に設定する。
 - ②「ディスプレイ設定」の「システム設定」の「日付と時刻」でディスプレイの時計を設定する。
 - ③「コンテンツ設定」の「コンテンツ登録」で表示する画像を設定する。
「コンテンツ設定」の「色調整」で画像を調整することができます。
 - ④「コンテンツ設定」の「スケジュール設定」でスケジュールの設定を行う。
- e-Signage S の設定
 - ①「ディスプレイ設定」の「システム設定」の「コンテンツ再生モード」を「e-Signage S プレーヤー」に設定する。
 - ②「ディスプレイ設定」の「システム設定」の「日付と時刻」でディスプレイの時計を設定する。
 - ③「ディスプレイ設定」の「ネットワーク設定」を設定し、ディスプレイをネットワークに接続する。
 - ④「e-Signage S プレーヤー設定」で e-Signage S プレーヤーの設定を行う。

■ 状態

ディスプレイ（設定ファイル）の状態を表示します。

■ コンテンツ設定

コンテンツ登録

画像リスト

ディスプレイで表示する画像を指定します。

設定を行う画像を選択します。

画像追加 表示する画像を画像リストに追加します。

PDF を表示することができます。

PDF を選択すると、ページごとに画像リストに追加されます。

▲ / ▼ 画像の順番を変更します。

画像削除 画像リストから画像を削除します。

プレビュー

画像リストで選択した画像が表示されます。

プルダウンメニューからディスプレイの設置方向を選んでください。

画像回転方向

画像の回転方向を指定します。全画像共通の設定です。

レイアウト

画像の縦横比を保持するかどうかを指定します。全画像共通の設定です。

縦横比を保持する 画像の縦横比を変えずに、画面に合わせて拡大 / 縮小表示します。

縦横比を保持しない 画面に合わせて拡大 / 縮小表示します。画像の縦横比は変わります。

背景色

画像の周囲に余白がある場合の背景色を指定します。全画像共通の設定です。

遷移効果

画像を変更する際の遷移効果を指定します。全画像共通の設定です。

画像によっては、細いスジが表示される場合があります。「しない」に設定すると細いスジは表示されなくなります。

これは、パネルの原理上発生するもので、故障ではありません。

色調整

画像リスト

コンテンツ登録で追加した画像の一覧が表示されます。
調整する画像を選択します。

プレビュー

画像リストで選択した画像のプレビューが表示されます。色調整が反映されたプレビューとなります。

画質

画像リストで選択した画像の画質を選択します。「自動」は PDF ファイルのみ選択できます。

明るさ

画像の明るさを選択します。全画像共通の設定です。

マゼンタ調整 / シアン調整 / トーンアップ

画像の色を調整します。全画像共通の設定です。

スライド設定

画像表示の変更方法を設定します。
コンテンツ再生モードを「スライドショー」に設定してください。

画像リスト

コンテンツ登録で追加した画像の一覧が表示されます。
スライドショーで表示する画像のチェックボックスをチェックしてください。
▲ / ▼ 画像の順番を変更します。

プレビュー

画像リストで選択した画像のプレビューが表示されます。色調整が反映されたプレビューとなります。

自動画面切替

オンのとき、オートモードで使用します。「画面切替間隔」で設定された間隔で、自動的に次の画像を表示します。
オフのとき、マニュアルモードで使用します。ディスプレイの MODE ボタンを押すと、次の画像を表示します。

画面切替間隔

画像の変更間隔を指定します。
画像の表示変更には約 15 ～ 45 秒掛かります（周囲温度により変わります）。変更間隔には、表示変更時間も含まれます。
画像が表示されている時間は設定よりその分短くなります。

スケジュール設定（11 ページ）

指定の時刻に画像を表示することができます。
コンテンツ再生モードを「スケジュール」に設定してください。

コンテンツ設定の読み込み・書き出し

読み込み

本ソフトウェアに設定を読み込みます。
USB メモリー USB メモリーに保存された設定を読み込みます。
ePoster 端末 USB ケーブルで接続されたディスプレイの設定を読み込みます。
フォルダー指定 任意の場所に保存した設定ファイルを読み込みます。

書き出し

本ソフトウェアの設定を書き出します。
USB メモリー 設定を USB メモリーに保存します。
USB メモリーをディスプレイに接続すると、設定がディスプレイに反映されます。
ePoster 端末 USB ケーブルで接続されたディスプレイに設定を反映します。
フォルダー指定 任意の場所に設定を保存します。

リセット

「コンテンツ設定」を初期値に戻します。

ご参考

- PDF について
 - すべての PDF の表示を保証するものではありません。
 - 複数ページの PDF は、1 ページごとに分割されて変換されます。
 - パスワードが設定されている PDF は変換できません。

■ e-Signage S プレーヤー設定

「コンテンツ再生モード」が「e-Signage S プレーヤー」のとき、e-Signage S プレーヤーの設定を行います。
e-Signage S (別売) で配信を行うことができます。e-Signage S については、e-Signage S の説明書をご確認ください。
「ネットワーク設定」「端末制御設定」については、e-Signage S の説明書をご確認ください。

e-Signage S プレーヤー設定の読み込み・書き出し

読み込み

- 本ソフトウェアに設定を読み込みます。
- USB メモリー USB メモリーに保存された設定を読み込みます。
- ePoster 端末 USB ケーブルで接続されたディスプレイの設定を読み込みます。
- フォルダー指定 任意の場所に保存した設定ファイルを読み込みます。

書き出し

- 本ソフトウェアの設定を書き出します。
- USB メモリー 設定を USB メモリーに保存します。
USB メモリーをディスプレイに接続すると、設定がディスプレイに反映されます。
- ePoster 端末 USB ケーブルで接続されたディスプレイに設定を反映します。
- フォルダー指定 任意の場所に設定を保存します。

リセット

- 「e-Signage S プレーヤー設定」を初期値に戻します。

■ ディスプレイ設定

システム設定

コンテンツ再生モード

- ディスプレイの再生モードを選択します。
- スライドショー 「コンテンツ登録」で指定した画像を順番に表示します。
「スライド設定」で表示変更方法を設定してください。
- スケジュール 「コンテンツ登録」で指定した画像を指定した時刻に表示します。
「スケジュール設定」でスケジュールを設定してください。
- e-Signage S プレーヤー e-Signage S (別売) で配信を行うことができます。
「e-Signage S プレーヤー設定」で e-Signage S プレーヤーの設定を行います。

省電力モード

- e-Signage S プレーヤーモードのときは、設定できません。
- スライドショーモードでオートモードのとき、画面切替間隔の設定に合わせて、省電力状態への移行と復帰を自動で行います。
- スケジュールモードのとき、スケジュールの設定に合わせて、省電力状態への移行と復帰を自動で行います。

残像軽減モード

- 画像を変更する間に、黒画面、白画面を表示することで残像現象を起こりにくくします。
- 残像軽減モードを使用するときは、「画面切替間隔」を 10 分以上に設定してください。
(10 分未満に設定されている場合、10 分で動作します。)

インジケーター

- インジケーターを点灯させるかどうか設定します。
- ON 点灯します。
- OFF 点灯しません。ただし、ディスプレイ起動中、USB メモリーアクセス中、Bluetooth ペアリング中等は点灯します。

ディスプレイの言語 (Languages)

- ディスプレイの表示言語を設定します。

日付と時刻

- ディスプレイをネットワークに接続する場合は、「ネットワークの時刻を使用する」を使用することをおすすめします。使用しない場合は、本ソフトウェアで設定後、ディスプレイに反映されるため、時間差が生じます。
- ネットワークの時刻を使用する 日付・時刻をネットワークから自動で設定するかどうかを設定します。
- NTP サーバー 「ネットワークの時刻を使用する」がオンの場合、NTP サーバーの URL を設定します。
- タイムゾーン タイムゾーンを設定します。
- 日付と時刻を指定する 「ネットワークの時刻を使用する」がオフの場合、チェックして日付と時刻を設定します。
- PC の時刻を使用する 本ソフトウェアを実行しているコンピューターの日付・時刻を設定します。
「書き出し」をクリックして、設定を書き出すときの日付・時刻が設定されます。
- 日付 コンピューターの日付・時刻を設定しない場合、手動で日付を設定します。
- 時刻 コンピューターの日付・時刻を設定しない場合、手動で時刻を設定します。

サマータイムを使用する

- サマータイムを使用するかどうか設定します。
- 使用する場合、サマータイムの開始日時、終了日時、時差を設定します。

ネットワーク設定

Bluetooth

- Bluetooth を使用する Bluetooth を使用するかどうか設定します。
デバイス名 Bluetooth のデバイス名を設定します。

LAN 設定

- LAN を使用する 無線 LAN を使用するかどうか設定します。
AP 接続設定 無線 LAN を使用する場合、アクセスポイントの SSID、セキュリティ、パスワードを設定します。
DHCP を使用する DHCP サーバーを使用するかどうか設定します。
IP アドレス DHCP サーバーを使用しないとき、ディスプレイの IP アドレスを設定します。
ゲートウェイ DHCP サーバーを使用しないとき、ゲートウェイを設定します。
サブネットマスク DHCP サーバーを使用しないとき、サブネットマスクを設定します。
DNS を使用する DHCP サーバーを使用するとき、DNS サーバーを使用するかどうか設定します。
DNS サーバーアドレスの取得方法を自動、手動から選択します。
優先 DNS サーバー DNS サーバーアドレスの取得方法を手動にした場合に優先して使用する DNS サーバーのアドレスを指定します。
代替 DNS サーバー 優先 DNS サーバーが使用できない場合に使用する DNS サーバーのアドレスを指定します。
プロキシ プロキシサーバーを使用するかどうか設定します。
使用する場合、プロキシサーバーのアドレス、ポート番号、ユーザー名、パスワード、除外アドレスを指定します。

IEEE802.1X 設定

- IEEE802.1X を使った認証を使用するかを設定します。
使用する場合、認証方式、クライアント、サーバーを設定します。

自動ファームウェアアップデート

- 自動ファームウェアアップデートを使用するかどうか設定します。
使用する場合、アップデートを実行する時刻を指定します。
アップデートが実施されている間は、アップデートに関するメッセージが表示されます。

セキュリティ設定

本体ボタンロック

- POWER ボタンをロックする オンのとき電源ボタンの操作を禁止します。(省電力状態からの復帰は除く。)
MODE ボタンをロックする オンのとき MODE ボタンの操作を禁止します。
MODE ボタンロック中のインジケーター：
・マニュアルモードでは、青色点滅 (2 秒点灯、1 秒消灯) します。
・オートモードでは、緑色点滅 (2 秒点灯、1 秒消灯) します。
PAIRING ボタンをロックする オンのとき PAIRING ボタンの操作を禁止します。

USB メモリーの使用を禁止する

- オンのとき、USB メモリーによる表示や設定の変更を禁止します。

ディスプレイ設定の読み込み・書き出し

読み込み

- 本ソフトウェアに設定を読み込みます。
USB メモリー USB メモリーに保存された設定を読み込みます。
ePoster 端末 USB ケーブルで接続されたディスプレイの設定を読み込みます。
フォルダー指定 任意の場所に保存した設定ファイルを読み込みます。

書き出し

- 本ソフトウェアの設定を書き出します。
USB メモリー 設定を USB メモリーに保存します。
USB メモリーをディスプレイに接続すると、設定がディスプレイに反映されます。
ePoster 端末 USB ケーブルで接続されたディスプレイに設定を反映します。
フォルダー指定 任意の場所に設定を保存します。

リセット

- 「ディスプレイ設定」を初期値に戻します。

ご参考

- 省電力状態では、
 - ディスプレイのインジケータは消灯します。
 - ディスプレイの MODE ボタン、PAIRING ボタンは動作しません。
 - ディスプレイの電源ボタンを押すと省電力状態から復帰します。
- ディスプレイとコンピューターを接続しているときは、省電力状態に移行しません。
- ディスプレイが省電力状態のときにコンピューターを接続しても、コンピューターがディスプレイを認識しません。また、USB メモリーをディスプレイに接続してもディスプレイは USB メモリーを認識しません。
ディスプレイの電源ボタンを押し、ディスプレイを省電力状態から復帰させると認識します。

■ 設定ツール管理

アプリケーション管理

スタートアップ画面の表示

スタートアップ画面を表示するかどうか設定します。

暗号キーを利用する

ディスプレイに書き出すデータを暗号化する場合は、オンにします。
オンにすると、書き出しのとき暗号キー入力画面が表示されます。
ディスプレイに設定されている暗号キーを入力してください。
初めて使用する場合は、「暗号キーの初期設定 / 変更」で、ディスプレイに暗号キーを設定してください。

USB ケーブル接続時の自動読み込み

ディスプレイとコンピューターを USB ケーブルで接続したときにディスプレイの設定値を自動で読み込むかどうか設定します。

ディスプレイのオールリセット

オールリセット 1 すべての設定を初期化します。
オールリセット 2 「ディスプレイ設定」「e-Signage S プレーヤー設定」のネットワーク設定以外の設定を初期化します。

設定ツールの言語 (Language)

本ソフトウェアの表示言語を設定します。
言語により、本ソフトウェアの名称が異なります。

バージョン情報

本ソフトウェアのバージョンを表示します。

ご参考

- 暗号キーは第三者に推測されにくいものを使用してください。
また、適切に管理し、漏洩しないよう注意してください。

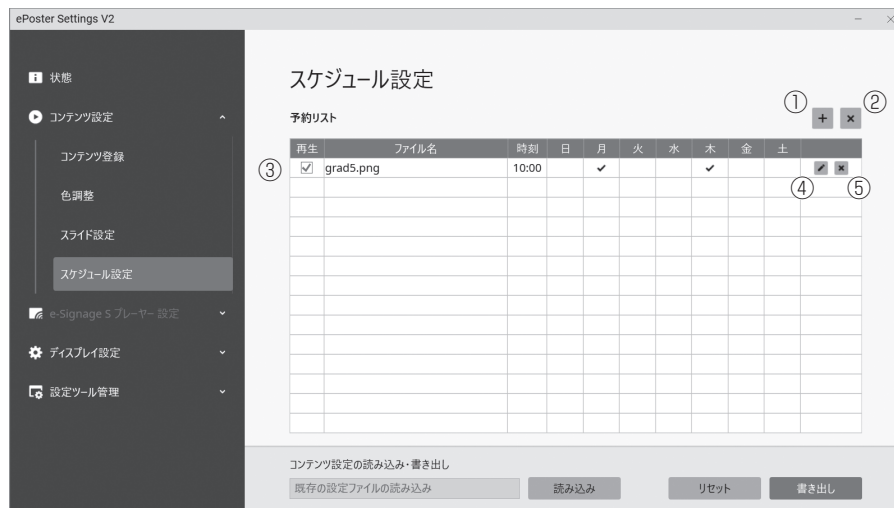
■ スケジュールについて

指定の時刻に画像を表示することができます。

ディスプレイ設定メニューの「システム設定」－「コンテンツ再生モード」を「スケジュール」に設定してください。

1. コンテンツ設定メニューの「コンテンツ登録」で表示する画像を設定する。
必要な場合は、「色調整」で画像を調整します。
2. コンテンツ設定メニューの「スケジュール設定」でスケジュールを設定する。

スケジュール設定画面



- ① スケジュールを新規に設定します。

画像リスト

コンテンツ登録で追加した画像の一覧が表示されます。

プレビュー

画像リストで選択した画像のプレビューが表示されます。色調整が反映されたプレビューとなります。

曜日

画像表示を行う曜日をチェックします。

時刻

画像表示を行う時間を設定します。

- ② スケジュールを全件削除します。
- ③ 実施するスケジュールにチェックします。
- ④ リストのスケジュールの設定を変更します。
- ⑤ リストのスケジュールを削除します。

ご参考

- ・スケジュールは 14 件まで登録できます。
- ・残像軽減モードを使用するとき、スケジュールの間隔を 10 分以上空けることを推奨します。

アンインストールする

ご注意

・ 管理者権限を持つユーザーで操作してください。

1. 「スタート」 ボタンから「コントロールパネル」を選ぶ。
2. 「プログラムのアンインストール」をクリックする。
 - ・ アイコン表示では、「プログラムと機能」をクリックしてください。
3. 「SHARP ePoster 設定ツール V2」を選び、「アンインストール」をクリックする。
 - ・ 画面の指示に従って操作してください。
 - ・ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」（または「許可」）をクリックしてください。

以上でアンインストールは終了です。

本ソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本ソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
<https://jp.sharp/restricted/business/lcd-display/support/download/source.html>（シャープ GPL 情報公開サイト）

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

シャープ株式会社

本

社 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目1番25号

●住所などは変わることがあります。(2026.7)

ES2 V1.3 JA26F(1)